

## ADMMプラス加盟国によるPKO分野のジェンダー意識向上への貢献

- ・ 2021年よりADMMプラス（※）のPKO-EWGの主目的の一つとして、共同議長国のベトナムとともにWPS（Women, Peace and Security：女性・平和・安全保障）の促進を掲げ、第1回EWG（2021年4月6日開催）の討議議題として取り上げ、参加国や国連PKOで活躍する国外専門家による発表や討議を企画立案。
- ・ さらに共同議長国としてWPSプラットフォームの設立を提案し、今後3年に渡る議長任期中に、加盟国からPKO分野における各国のWPSの取り組みや経験の声を継続して集約し、各国のWPSに対する認識を深めるシステム構築をリードしていく。

（※）ADMMプラス（拡大ASEAN国防相会議）は、ASEAN域外国を含むインド太平洋地域の国防相が出席する、唯一の政府主催の公式な会議（参加国：ASEAN 10か国+豪州・中国・インド・日本・NZ・韓国・ロシア・米国）であり、ADMMプラスの下には7つ（対テロ、人道支援・災害救援、海洋安全保障、防衛医学、PKO、地雷処理、サイバー）の専門家会合（EWG：Experts' Working Group）が設置されており、第4期（2021～24年）において我が国はベトナムとともにPKO-EWG共同議長国に就任。

## 【参考1】国連PKO女性比率

（Peacekeeping.un.orgより引用）

現在、現地ミッションにおける全ての制服軍人、警察、司法及び矯正担当官の内、女性は**6.6%**に過ぎない

Currently, only **6.6%** of all **uniformed military, police and justice and corrections personnel** in field missions are **women**.



\*as of August 2020

UNIFORMED WOMEN IN PEACE OPERATIONS

## 【参考2】CRSVの問題

（Peacekeeping.un.orgより引用）

国連PKOでは、イベントやキャンペーンなど様々な方法により、あらゆるレベルにおいてCRSV（Conflict-related Sexual Violence：紛争に関連して生ずる性的暴力）の社会的意識向上を図り、性的暴力を防止し、生存者の社会的偏見をなくすため、CRSVに対する態度を変えていくことを目的としている。

THE GUIDING PRINCIPLES OF  
CONFLICT-RELATED  
SEXUAL  
VIOLENCE WORK  
CRSV対応指針

- ✓ DO NO HARM  
危害を与えない
- ✓ CONFIDENTIALITY  
守秘
- ✓ INFORMED CONSENT  
インフォームド・コンセント
- ✓ GENDER SENSITIVITY  
ジェンダーへの配慮
- ✓ SURVIVOR-CENTRED APPROACH  
生存者中心のアプローチ
- ✓ BEST INTEREST OF THE CHILD  
子供の利益最大化

Source: The Handbook for UN Field Missions on Preventing and Responding to Conflict-Related Sexual Violence